

世界にインパクトを与えた 日本の整形外科

頚椎 Pedicle Screw	鏡 邦芳
外傷性肩関節脱臼に対する外旋位固定	井樋 栄二
関節鏡	織田 弘美
軟骨細胞による再生医療	越智 光夫・他
Myelopathy Hand と 10 秒テスト	小野 啓郎
先天性橈尺骨癒合症授動術(金谷法)の開発	金谷 文則
金田式デバイス	金田 清志
頚椎椎管拡大術(服部法)の思い出	河合 伸也
Interference Screw (Kurosaka Screw) の開発	黒坂 昌弘
脊椎カリエスに対する腹部前方アプローチ	清水 克時
反復性肩関節脱臼に対する鏡視下手術	菅谷 啓之
術中脊髄機能モニタリング法の開発	玉置 哲也
ループスーチャー	津下 健哉
腕神経叢損傷の再建	土井 一輝
腫瘍脊椎骨全摘術 Total en bloc Spondylectomy	富田 勝郎
—“TES”の開発を駆り立てたもの、支えてくれたものは何だったのか？	
臼蓋回転骨切り術(CPO)	内藤 正俊
経皮的髄核摘出術(PN)	土方 貞久
頚椎椎弓形成術(片開き式脊柱管拡大術)	平林 洸
Leeds-Keio 人工靱帯(靱帯補強用メッシュ)	富士川恭輔
棘突起縦割法椎弓形成術の創成一時流と黒川先生との邂逅	星野 雄一
連通多孔体人工骨の開発	名井 陽
足趾移植による小指再建	吉村 光生
	(五十音順)

本特集では、世界に大きな影響を与えた日本発の整形外科研究から、臨床領域のみに焦点を当て、開発者ご本人や関係の深い方々に研究当時の貴重なエピソード、未来に向けたメッセージを込めていただきました。

残念ながら諸事情により、掲載のあたわなかった研究が多数ございましたことを深くお詫びいたします。
(『臨床整形外科』誌編集室)